

教育業界 / 大学職員



関西大学 入試広報グループ 松田綾子さん

関西大学第一高等学校出身
2006年経済学部卒業

高校生の頃に抱いた期待や不安。
自分の体験を交えながら、
関大の魅力を伝えたいと思います

関西大学の入試広報グループが松田綾子さんの職場です。関西大学が毎年発行している冊子『大学で何が学べるか?』(通称ナニマナ)の制作に加え、高校生を対象にした相談会やオープンキャンパスなどのイベント運営、全国各地での相談会の企画・実施などを担当し、高校生に対して関西大学の魅力を発信しています。

卒業後、働いていた企業から母校関大へ転職を決めたのは「お世話になった大学への恩返し。役に立ちたい」と思ったから。管財課を経て現在の部署へ異動後は、自身が実感している関大の魅力を最大限、高校生にアピールすべく、頑張っています。オープンキャンパスなどのイベントでは“松田さん＝関大の代表”と見られるため質問が学部のことからクラブ活動の細部にまで多岐にわたり、応えるためには平日頃から情報収集が必要だと言います。「イベントで喜んでもらった時はもちろん嬉しいけれど、反応が芳しくない時もその生徒に大学選びのポイントを聞いて参考にしています」。また「大学職員の仕事は部署ごとに全く異なりますが、全て“学生のために”働いていることに変わりはありません。だから大学職員を志望する人はどの部署に配属されても、精いっぱい頑張してほしい」と語っています。「大学生活ではゼミやクラブなど団体の中で、意見のぶつかり合いや答えの出ない話し合いもありますが、それも相手の立場を理解する機会になるのでどんどん経験してください」。応援団バトン・チャリーダー部のOG、現在は後輩たちの指導もしている松田さんは今も“学生のために”エールを送り続けているのです。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出番
- 9:00 朝礼
- 9:30 打合せ
- 10:00 高校生対象の大学見学会
- 12:30 昼食・休憩
- 13:30 次年度入試マナ打合せ
- 14:00 相談会・各種イベント企画案作成
- 15:00 出張
- 18:00 帰社 その後クラブ指導



企画アイデアや気付いたことを書き留めるための手帳や付箋と企画案の制作やイベントの記録に欠かせないタブレット。



University Staff